

城北防災だより

2019/09/12

24号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

「自主防災会チェックリスト」から 見えてきた 城北地区の課題！！

局地的に雨雲が発達し、倉吉市付近では10日午後3時までの1時間に約100mmの猛烈な雨が降ったとみられ、「記録的短時間大雨情報」が発表されました。



先日の、水害を想定した避難訓練の際にも説明させていただきましたが、鳥取市に時間雨量100mmの雨が降れば内水氾濫・外水氾濫ともに危険な状況になります。一昨日のような状況下では、ひとまず内水氾濫（じわじわと浸水）を想定し、垂直避難が賢明な選択だと考えられますが・・・。

ところで、「自主防災会チェックリスト」・「地域課題検討シート」が出そろいましたので住民のみなさんにお知らせします。

実は、「自主防災会チェックリスト」・「地域課題検討シート」については、8月9日の町内会長会で趣旨を説明していました。また、防災関係者には事前に説明文書と共に配布していました。その上で、8月25日の避難所開設訓練の際に自主防災会（町内）の実態として、個々の意見をまとめる話し合いをしていただきました。9月6日に、21町内会（自主防災会）から報告を受けましたのでお知らせします。【裏面参照：城北地区自主防災会チェックリスト集計表】

そもそも「自主防災会チェックリスト」とは、町内の防災力の強い部分（チェック項目の多いテーマ）・弱い部分（チェック項目の少ないテーマ）を見つけ出し、地域防災活動について考えるきっかけとするものです。絶対評価とは異なり、評価基準等が曖昧ですので、その得点をストレートに町内の実態に結びつけることは出来ません。しかし、傾向は把握できます。今後、城北地区防災対策協議会として、事業展開する際の、貴重な資料とさせていただきます。

【見えてきた課題】

- テーマ「命を守る備え」が420点満点中180点と非常に低い数値でした。
対応策：防災用具等の大切さの啓発と、防災会で注文をとり大量受注して安価で購入できないか？ 取り付け等を助け合ってできないか？
- 「災害弱者対策が、確立できていない。」という回答が多く寄せられました。
対応策：個人情報保護の観点をクリアした上で、「防災マップ」の作成ができないものか？
*紙数の関係で、全てを記載できませんが今後検討していきます。

☆「防災マップ（ハザードマップ）が家にない！」の回答に応じて、「防災マップ」を取り寄せました。（東部「千代川以东」30部）（東部「千代川以西」10部）城北公民館に置いてあります。ご自由にお持ち帰りください！
*必要であれば、不足分を取り寄せることは可能です。

